

中山間地における 面的在宅医療連携拠点活動の実践

新見医師会在宅医療連携拠点まんさく

平成25年1月20日

中国ブロック発表会資料

一般社団法人新見医師会 会長 太田 隆正

新見市とは



医師不足 専門医不足 看護師不足

	県南東部	県南西部	高梁・新見	真庭	津山・英田	県計	全国
医師総数	2,758 (301.0)	1,866 (261.1)	114 (154.5)	85 (163.1)	340 (172.3)	5,163 (264.2)	277,927 (217.5)
内科医	790 (86.2)	538 (75.3)	50 (67.7)	31 (59.5)	125 (63.3)	1,534 (78.5)	70,470 (55.2)
小児科医	138 (10.8)	86 (8.3)	5 (6.1)	1 (1.5)	18 (6.7)	248 (9.1)	14,700 (8.4)
産婦人科医	102 (12.3)	47 (7.3)	2 (4.2)	3 (7.6)	13 (7.7)	167 (9.7)	10,074 (9.2)

※1 ()内は、人口、年少人口、出生数当たりの医師数

※2 医師総数及び内科医については人口10万人当たり、小児科医は年少人口1万人当たり、産婦人科医については出生数1000人当たりの医師数である。

いままでの新見地区の多職種連携の取り組み

- 新見地区医療連携推進協議会と
新見地区医療連携実務者協議会（備北保健所指導）
（新見地区医療ネットワーク）
平成16年より活動開始
地域医療連携に関する普及啓発活動
研修会開催
新見版情報共有書の作成および実用化
- 新見地区在宅医療システム研究会
平成16年より活動開始
在宅遠隔医療の実証実験

平成23年度新見地域医療ネットワークメンバー

NO	所 属	氏 名	職 種
1	新見中央病院	岡 英子	看護師長
2	〃	藤下 季江	看護師
3	〃	池田 紋江	ソーシャルワーカー
4	太田病院	宮本 幸子	総看護師長
5	〃	山本 奈緒	臨床検査技師
6	渡辺病院	小川 洋子	看護部長
7	〃	小林 まり子	理学療法士
8	〃	山本 敏久	社会福祉士
9	長谷川記念病院	大野 孝子	看護師長
10	〃	林 由美子	理学療法士
11	〃	金崎 登代子	ケースワーカー
12	訪問看護ステーションくろかみ	小川 洋子	看護師
13	阿新虹の訪問看護ステーション	須藤 美帆	看護師
14	岡山県介護支援専門員連絡協議会新見支部	浅田 紀子	介護支援専門員
15	新見市社協中央ケアセンター	畑本 英子	介護支援専門員
16	新見市ヘルパー協議会	上山 靖恵	ホームヘルパー
17	新見公立短期大学	矢庭 さゆり	保健師
18	新見市地域包括支援センター	長谷川 美幸	保健師
19	新見市健康づくり課	大田 好江	保健師
事務局	備北保健所新見支所		

遠隔医療システムの実験（在宅医療多職種連携強化）

新見あんしんねっとと広域連携事業・イメージ詳細図

実施団体名	運営主体(予定)	利活用分野	主なシステム機器等
新見市・高梁市	新見あんしんねっとと広域連携事業推進協議会	医療・介護	テレビ電話付診療支援端末(医心伝心) 多機能テレビ電話端末(万事万端)

事業概要

「新見あんしんねっと」と同様のモデルを同様の医療課題を抱える高梁市に展開し、広域連携にて遠隔医療を実施するとともに、ICTノウハウの移転やICTを用いた遠隔医療を担う人材を50名強育成する。

期待される効果

医師不足・専門医不在および救急対応などの対策としての効果や医療介護連携により在宅患者管理の質向上が見込まれる他、システム共同利用による導入コストの低減が期待される。

■遠隔医療システム

テレビ電話を用いた遠隔医療システムを改良し、新見市と同様の医療課題を抱える高梁市に展開することで課題の解決を図る。広域にて事業を行うことにより導入コストが低減される。

市内の医師と、市外の医師とのDtoDでのコミュニケーション

(DtoD)

新見あんしんねっと
TV電話によるコミュニケーション

(DtoD)

携帯型診療支援端末を持って訪問看護師が療養者宅を訪問



外部カメラ

携帯型診療支援端末

異なる地域との医療機関との遠隔コンサルテーション

TV電話を他地域の専門科を有する病院に設置。異なる地域間で医師どうしの連携を図る。

設置場所：岡山市、倉敷市、真庭市



TV電話

人材の育成・交流

ICT人材の地域間での交流や、スキル・ノウハウの移転など人材の育成を行う。



ICT利活用モデル(遠隔医療モデル)の隣接地域への展開

「新見あんしんねっと」と同様のモデルを高梁市に展開する。

構築場所：高梁市



携帯型診療支援端末

TV電話

病院等

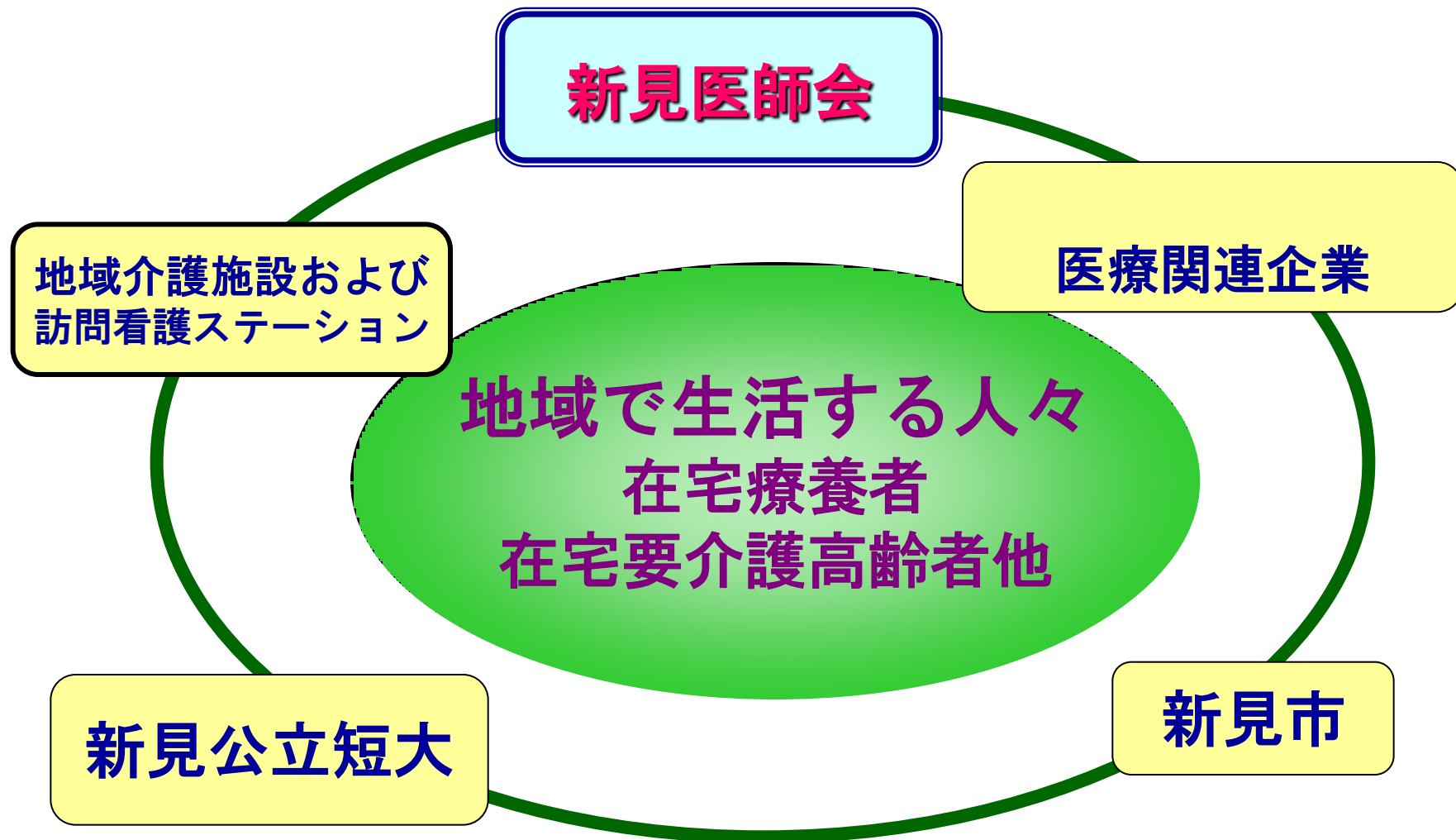
訪問看護師

システム運用のイメージ



在宅医療支援システム研究会

→ 新見地区在宅医療支援システム研究会



面的活動を可能とした背景

- H10.4 介護老人保健施設くろかみ

(入所100床通所30)

訪問看護ステーションくろかみ

介護支援センターくろかみ

を新見医師会が開設



- 新見市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画
策定委員長を医師会会長が務める



アテツマンサク

新見市の花「アテツマンサク」新見市ホームページから

平成24年度厚生労働省モデル事業 在宅医療連携拠点 まんさく

H24.5～準備室 H24.7開所



一般社団法人新見医師会

平成24年12月までの取り組み

月日	項目	内容	備考
7月25日	拠点開所式		
7月31日	第1回連携会議	各職種責任者説明会	
9月15日	第2回連携会議GW	連携の課題抽出	参加者46名
10月13日 10月14日	都道府県リーダー 研修（東京）		岡山県より道明、井上、 太田参加
11月21日	癌医療連携研修会	新見地区医療、看護、 介護連携の取り組み	まんさく後援
12月3日	第3回連携会議GW	リーダー研修伝達	参加者90名予定
12月6日	認知症研修会	川崎医大神経内科 久徳弓子先生	まんさく後援
12月15日	医療ネットワーク 研修会	講師 徳永進先生	まんさく後援 一般参加

多職種連携における課題の抽出

第1回多職種連携会議（行政担当官及び各関連施設の管理者が参加する会合）



新見市 柴田副市長

7月31日開催

所 属	職名	氏名	備 考
岡山県備北保健所新見支所	支所長	池田 美恵	
新見市	副市長	柴田 仁	
新見市福祉部市民課	課 長	永田 寛生	
新見市包括支援センター （新見市福祉部介護保険課）	所 長 （課長）	安達 藤吉	
新見市福祉部健康づくり課	課 長	牧 佳苗	
新見市総務部情報管理課	課 長	坂東 基	
新見公立大学看護部看護学科	学部長	古城 幸子	助言者
特別養護老人ホーム唐松荘	生活指導部長	三好 登	
特別養護老人ホームおおさ苑	苑長	吉田 政子	
特別養護老人ホーム哲西荘	施設長	生内 良勲	
介護老人保健施設くろかみ	施設長	上江洲元治	
医療生協阿新診療所	管理者	山口 義生	
岡山県看護協会新見支部	支部長	宮本 幸子	太田病院
訪問看護ステーションくろかみ	所 長	小川 洋子	
岡山県理学療法士会	新見地域代表	小林まり子	渡辺病院
岡山県作業療法士会	新見地域代表	石田 辰彦	老健くろかみ
岡山県介護支援専門員連絡協議会	新見地域代表	近藤 典子	おおさ苑
新見市ヘルパー協議会	会長代理	田中 智美	おおさ苑
新見医師会 （太田病院）	会長 （理事長）	太田 隆正	

第2回多職種連携会議（ワールドカフェスタイル）

9月15日（土）
15:00～17:00
参加者46名



7テーブル（1テーブル7名程度）15分毎5回のローテーションにより、参加者が過半の他の参加者と会話できる状況を作った。



第2回多職種連携会議（ワールドカフェ）

色々な人と話が出来た
薬剤師さんと話せた
また開催してほしい



時間が足らなかった

テーマを前もって知
らせてほしい



第3回多職種連携会議（12月3日）

参加者90名

- 「在宅チーム医療の必要性和関係者の役割」
岡山県医療推進課 井上副参事
- 「在宅医療の実際と課題等」
新見医師会会長太田隆正
- DVD視聴（ほほえみをたやさない 生活を支えるために）
- 担当者会議の良い例・悪い例を見て
- グループ討議

※多種多職種連携会議であり地域のリーダー育成としても効果を期待して開催した

グループディスカッション (第3回多職種連携会議)



グループディスカッション (第3回多職種連携会議)



ディスカッションの結果発表



第3回多職種連携会議参加者の意見

- 多職種の方と話せてよかった
 - 担当者会議の質の向上につながる
 - 職種によっての役割が再確認できた
-
- 時間が足りない
 - もっとレベルを高くして欲しい
 - 発言しない人に発言を促す必要がある

2回・3回職種別参加者数

職種	第2回	第3回	増減
医師	3	6	3
歯科医師	0	2	2
薬剤師	5	4	△1
理学療法士	2	2	0
作業療法士	2	3	1
栄養士	0	3	3
保健師	4	9	5
看護職	12	13	1
介護施設管理者	4	2	△2
社会福祉士	2	1	△1
介護支援専門員	5	20	15
生活相談員等	2	3	1
介護職（ヘルパー含）		12	12
舗装具専門相談員	0	6	6
事務職	5	4	△1
合計	46	90	44

新見地域医療連携協議会主催 後援 連携拠点まんさく

**命をみつめる
研修会** inにいま 参加費無料

日時 平成24年
12/15 土

内容 講演 「いのちが
帰ってくところ」
野の花診療所(鳥取市) 院長 徳永 進 医師

13:30~16:00 (13:00受付開始)

場所 まなび広場にいま
文化交流館 大ホール (新見市新見123番地2)

対象 一般市民
保健・医療・福祉関係者等

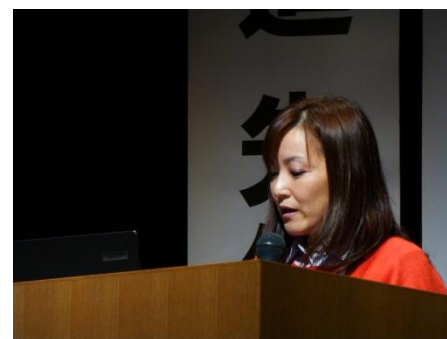
内容
事例紹介
「新見の在宅医療・看護・介護の現状と課題」
在宅で介護した家族の立場から…… 山下淳子 氏
訪問看護ステーションの立場から
訪問看護ステーションくろかみ… 管理員 小川洋子 氏

徳永 進 医師
死と向き合うのために開かれた診療所 野の花診療所 院長。
山陽新聞にエッセイ「医師の目 人の目 野の花の人々」を連載。
「死の中の笑み」など著書多数 (自由新聞社)

11月30日(金)までに裏面のところにお申し込みください。

主催 新見地域医療連携推進協議会・新見地域医療連携実務者協議会(新見地域医療ネットワーク)・備北保健所新見支所
協議会構成所属機関・団体
新見医師会、在宅医療推進拠点まんさく、岡山県医師会新見支部、新見中央病院、木田病院、蓮功病院、長谷川記念病院、
哲也町診療所、新見眼科診療所、岡山県看護協会新見支部、岡山県薬剤師会新見支部、岡山県作業療法士会新見地域、
岡山県理学療法士会新見地域、岡山県介護支援専門員協会新見支部、新見市ヘルパー協議会、新見市民生委員児童委員協議会、
新見市老人クラブ連合会、備北保健所新見支所委員会、備北保健所新見支所改善協議会、介護老人保健施設くろかみ、
介護老人保健施設すずらん、豊松荘、哲創荘、おおさ苑、訪問看護ステーションくろかみ、阿新紅の訪問看護ステーション、
新見市社会福祉協議会、新見公立大学、新見市
共催機関・団体 (岡山県養士会新見支部、スマイルソーシャルワークーズにいま(社会福祉士会)、岡山県介護福祉士会新見支部)

新見地域医療連携推進協議会(事務局:岡山県備北保健所新見地域保健課) 電話 0867(72)5691/FAX 0867(72)8537



事例紹介

「新見の在宅医療・看護・介護の現状
と課題」

家族・訪問看護ステーションくろかみ

平成25年1月-3月の取り組み

1. 在宅医療普及講演会開催（2月8日）
講師 すわ中央病院名誉医院長
鎌田實先生
2. 新見地区医療施設介護施設一覧作成
3. 在宅医療介護多職種連携ツール
（Z連携）作成
4. 認知症患者に対する医療介護支援
システムモデル取り組み
5. 岡山県地域リーダー研修会 協力
（2月岡山県下3か所開催予定）

2月8日 拠点主催在宅医療普及講演会

**がんばらない けど
あきらめない**
～いのちを支えるということ～

在宅医療普及講演会 講師 **鎌田 實** 先生

参加無料

次第

・あいさつ

・講演

新見医師会の在宅医療支援への取組 (仮題)
講師 新見医師会 会長 太田 隆正

「がんばらない」けど「あきらめない」
講師 諏訪中央病院名誉院長 鎌田 實 先生



鎌田 實先生 プロフィール

医師・作家。
1948年：東京生まれ。
東京医科大学歯科大学医学部卒業。
38年間、医師として地域医療に携わり、チェルノブイリ、イラク、東日本の被災地支援に取り組む。
2009年：ベスト・ファーザー イエローリボン賞 (学術・文化部門) 受賞。
2011年：日本放送協会放送文化賞受賞。
現在、諏訪中央病院名誉院長。
ベストセラー「がんばらない」をはじめ、「なさないけどあきらめない」、「ウェットな資本主義」、「アハメドくんのいのちのリレー」、「希望」(東京書籍)など 著書多数。

「新見地域の在宅医療支援の取り組み」
講師 新見医師会会長 太田隆正

「がんばらない けど あきらめない」

講師 諏訪中央病院名誉院長
鎌田 實

後援 岡山県 新見市
新見地域医療連携推進協議会

日時 平成25年
2月8日(金)
18時～20時(17時30分開場)
会場 **まなび広場にいみ
大ホール** 新見市新見

個人の方は事前申込みの必要はありませんが、施設・団体等の方は事前申込みが必要です。(裏面参照)
なお、駐車場が混雑することが予想されます。乗り合わせをお願いください。(会場案内図参照)

主催：新見医師会在宅医療連携拠点まんなさく(厚生労働省モデル事業)

後援：岡山県、岡山県済北保健所新見支所、新見市、新見市社会福祉協議会、新見地域医療連携推進協議会、新見地域医療連携実務者協議会(新見地域医療ネットワーク)協議会、新見地域医療連携推進協議会、新見地域医療連携実務者協議会 構成員所属機関・団体、新見医師会、在宅医療連携拠点まんなさく、岡山県病院協会新見支部、新見中央病院、本庄病院、長辺病院、長谷川記念病院、新見産科医師会、岡山県看護協会新見支部、岡山県薬剤師会、岡山県作業療法士会代表、岡山県理学療法士会代表、岡山県介護支援専門員連絡協議会新見支部、岡山県介護支援専門員協会新見支部、新見市ヘルパーステーション協議会、新見市民生委員児童委員協議会、新見市老人クラブ連合会、備北保健所管内愛育委員会、備北保健所新見栄養改善協議会、介護老人保健施設くろかみ、介護老人保健施設すずらん、恵松荘、哲西荘、おおさき、新見市社協中央センター、訪問看護ステーションくろかみ、阿新虹の訪問看護ステーション、新見立大学

講演中

お子さんを預かりする
保育コーナー
を設けます

裏面の事前申込書に記入して
申込みください。

Z連携とは

- ✖ 新見地区では、病院から在宅復帰へ切れ目のない情報発信、医療から介護へのスムーズな情報の移行、医療と介護を結ぶツールとして、平成20年度からExcel版「新見版医療介護情報共有書」を作成し、利用しています。
- ✖ 今後より一層、医療と介護の多職種連携をすすめるために、利用する端末の環境に依存することなく、簡単な操作で安全に情報共有を図るための仕組み「**多職種連携ツール;Z連携**（仮称）」を作成し、クラウド型サービスとして関係者に広く提供するものです。
- ✖ 「**Z連携**（仮称）」では、Excel版「新見版医療介護情報共有書」のほか、岡山県内で利用されている他の医療介護情報共有書*も作成～共有できます。

*作成～共有できる医療介護情報共有書
新見版 : 新見医師会
全県版 : 岡山県介護支援専門員協会

<http://www.okayama.med.or.jp/niimi/>
<http://www.npo-ocma.org/pass.html>

認知症患者に対する多職種連携モデル

- 新見地区には精神科病院がなく、重度認知症患者の多くが高梁市の精神科病院で診断治療行っている。
- 「まんさく」がスケジュール調整行い、症例検討会、グループ討議を専門医の参加で開催して地元医師のレベルアップを図る。またコメディカルが直接患者相談できるシステムを構築。
- 2月にグループ討議開催予定。まず地域問題点の抽出より開始する。平成25年事業継続予定。

平成25年4月以後の事業計画

- 新見地区では新見市、岡山県および医師会の連携は構築出来ている。
- 「まんさく」が医療機関と訪問看護師および介護関連施設の調整施設となり事業継続可能。
- 「Z連携」や新見地区で蓄積してきたIT技術を多職種連携に活用、実用化に取り組む。
- 在宅認知症患者対策をモデル事業の核として多職種連携に取り組んでいく。
- 施設一覧や住民対象講演会の開催により住民在宅医療の啓発活動を行っていく。

まとめ

1. 在宅医療拠点事業まんさくは中山間地過疎地域における多職種連携モデル事業である。
2. 過疎地域と都市地域では異なる取り組みが必要となる。
3. 地域全体で同様の取り組みが出来るシステム構築が必要である。
4. 県、市町村との連携が必須である。
5. 事業継続には経済的裏付けが必要である。



田山花袋 「蒲団」
備中国新見町・・・
この四方を山に囲まれた
小さな田舎町・・・



ご清聴ありがとうございました

鬼だらけの里新見

ITを活用した多職種連携ツールの開発

Z連携 (仮称) の概要

中国ブロック発表会 話題提供
新見医師会在宅医療連携拠点まんさく
平成24年度 厚生労働省モデル事業

Z連携（仮称）とは

- ✕ 病院・施設から在宅復帰へ切れ目のない情報発信、医療から介護へのスムーズな情報の移行、医療と介護を結ぶツールとして、平成20年度からExcel版「新見版情報共有書（地域連携パス）」（紙ベース）を作成し、利用しています。
- ✕ 今後より一層、多職種連携をすすめるために、利用する端末の環境に依存することなく、簡単な操作で安全に情報共有を図るための仕組み「**多職種連携ツール;Z連携**（仮称）」を開発し、クラウド型サービスとして関係者に広く提供するものです。
- ✕ 「**Z連携**（仮称）」では、Excel版「新見版情報共有書（地域連携パス）」のほか、岡山県内で利用されている他の医療介護情報共有書*も作成～共有できます。

* 作成～共有できる医療介護情報共有書

新見版 : 新見医師会

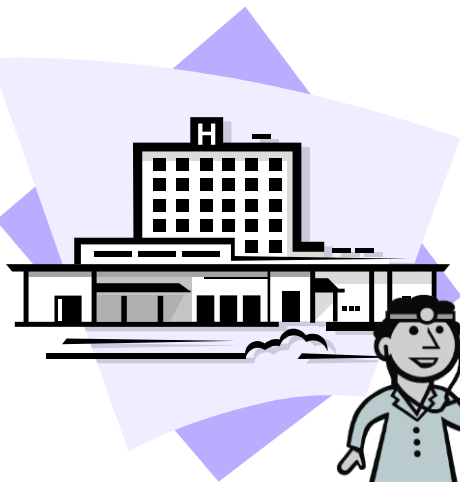
全県版 : 岡山県介護支援専門員協会

<http://www.okayama.med.or.jp/niimi/>

<http://www.npo-ocma.org/pass.html>

いままでの新見地区の多職種連携の取り組み

- 新見地区医療連携推進協議会と
新見地区医療連携実務者協議会（備北保健所指導）
（新見地区医療ネットワーク）
平成16年より活動開始
地域医療連携に関する普及啓発活動
研修会開催
新見版情報共有書の作成および実用化
- 新見地区在宅医療システム研究会
平成16年より活動開始
在宅遠隔医療の実証実験



病院



入院時から退院後のことを考えておきましょう！



連携担当者

退院調整会議を開きます。患者さん、御家族も御出席ください。ケアマネや在宅サービス事業者とともに退院後の生活について一緒に考えましょう。

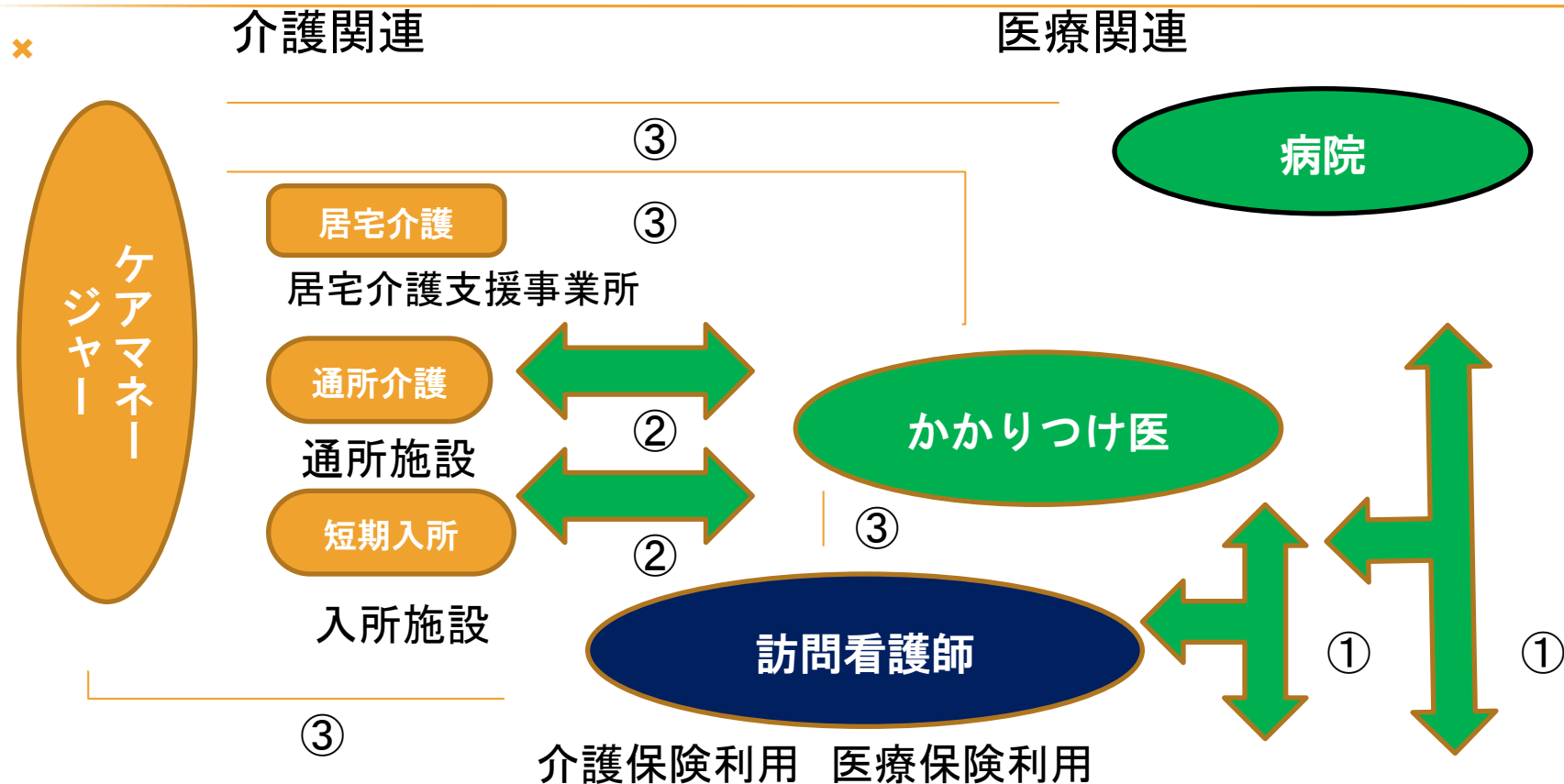


- * 連携担当者がいるから、家での生活も安心だ。
- * 顔が見える関係になれたから、誰に相談すればいいかも分かるよ。
- * 介護保険やヘルパー利用、リハビリについても詳しく教えてもらえたよ。



新見の介護サービス事業所・入所施設

医療介護連携



- ① テレビ電話または高機能携帯末端機器
- ② テレビ電話
- ③ 携帯テレビ電話またはiPadなど
- ④ ケース会議、担当者会議はテレビ電話

在宅患者 家族

現在の共有書

Niimi Medical Association
新見医師会

井倉峠・井倉洞入り口



TOP > 会員ページ >> ダウンロード

ダウンロード

● 新見医師会の紹介

- ▶ 医師会長の挨拶
- ▶ 医師会の沿革
- ▶ 医師会の事業

● 医療機関の紹介

- ▶ 医療機関
- ▶ 福祉施設の案内

● 休日・準夜間当番のお知らせ

- ▶ 休日当番
- ▶ 準夜間

● お知らせ

- ▶ 一般のお知らせ
- ▶ 医師会行事・講演会のお知らせ

● リンク集

- ▶ 医療機関サイト
- ▶ おすすめサイト

● 会員ページ

- ▶ 認証ページへ
- ▶ ダウンロード

H23年に改訂

新見市医療介護情報共有書について

この書式は平成20年度新見地域リハビリテーション広域支援センター事業の中で医師会、連絡協議会、介護支援専門員連絡協議会の協力の下、作成されたものです。新見地区の病院から在宅復帰へ切れ目のない情報発信、医療から介護へのスムーズな情報の移行、医療と介護を結ぶツールとして作成されました。提供書の記載は現在の書式を基本にご自由に利用していただけます。使用に関する疑問やご意見は下記まで宜しくお願い致します。

〒718-0011 岡山県新見市新見2032-15
医療法人 社団 思誠会 渡辺病院
Tel  (0867) 72-2123  Fax (0867) 72-5366
理学療法士 小林 まり子

NEW H23.11.18 様式が新しくなりました。

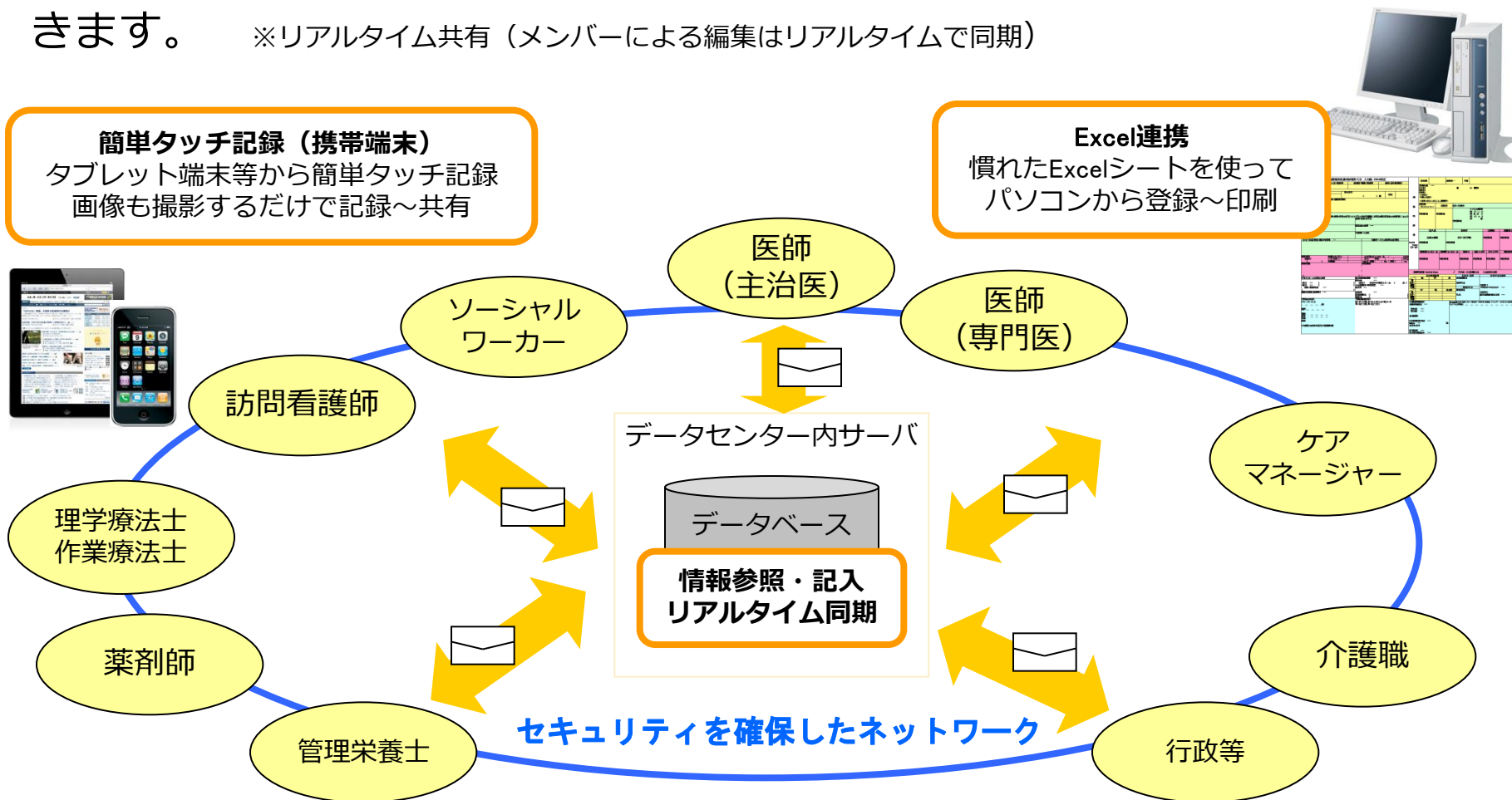
※ Excel 2007のファイルは、ご使用の漢字かな変換機能に対応したファイルをダウンロードして下さい。

ダウンロード>>

- [新見市医療介護情報共有書 H23.7月版\(Excel 97～2003版\)](#) (Excel 865KB)
- [新見市医療介護情報共有書 H23.7月版\(Excel 2007 ATOK版\)](#) (Zip 260KB)
- [新見市医療介護情報共有書 H23.7月版\(Excel 2007 IME版\)](#) (Zip 201KB)
- [新見市医療介護情報共有書 H23.7月版\(手書き版\)](#) (Excel 164KB)
- [新見市医療介護情報共有書マニュアル](#) (PowerPoint 957KB)

メンバーで在宅療養者情報をリアルタイム共有

在宅医療を支援するチームメンバーは、いつでも、訪問先でも、権限の範囲内で、療養者の状況等を記録・参照、医療介護情報共有書として出力できます。 ※リアルタイム共有（メンバーによる編集はリアルタイムで同期）



使い続けられるサービスを目指して

- ✖ インターネットを活用したクラウド型オープンサービスです。
インターネットに接続できる端末があれば、いつでも、訪問先でも利用可能です。
- ✖ 特定の回線や端末に依存しません。
- ✖ 療養者の状況等の記録方法は、次の2通りで
 - (1) 簡単タッチ記録（携帯端末）
タブレット端末等から簡単タッチ記録
画像も撮影するだけのワンタッチ操作で記録
 - (2) Excel連携
慣れたExcelシートを使ってパソコンから情報登録～
- ✖ 記録データは権限の範囲内でダウンロードできます。
(CSV出力可)
訪問看護記録、訪問看護報告書等の実務文書作成～帳票出力に利用できます。

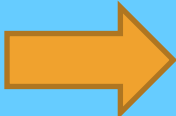
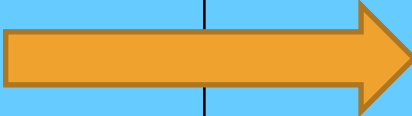
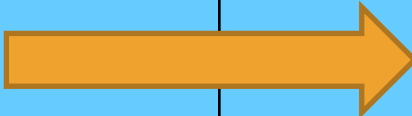
今持っている携帯端末で利用できるって便利



事務所では慣れたExcelを使えるのね

多職種連携ツール「Z連携」（仮称）

導入スケジュール

項目	2012/11	2012/12	2013/1	2013/2	2013/3
仕様検討					
システム開発					
中間プレビュー 1月18日					
情報登録					
導入支援(レクチャー)					

(Z連携)ログイン画面

The screenshot shows a web browser window with the address bar displaying `king.tiki.ne.jp/mansaku-manage/index.php/login/login`. The page features the "Z連携" logo in the top left. A black banner at the top right contains the text "ログインされていません". The login form is centered and includes two input fields: "ユーザーコード" (User Code) with the value "mansaku" and "パスワード" (Password) with masked characters ".....". Below the fields are two buttons: "ログイン" (Login) and "キャンセル" (Cancel). At the bottom left, the copyright notice "© 新見医師会" is visible.

king.tiki.ne.jp/mansaku x

king.tiki.ne.jp/mansaku-manage/index.php/login/login

Z連携

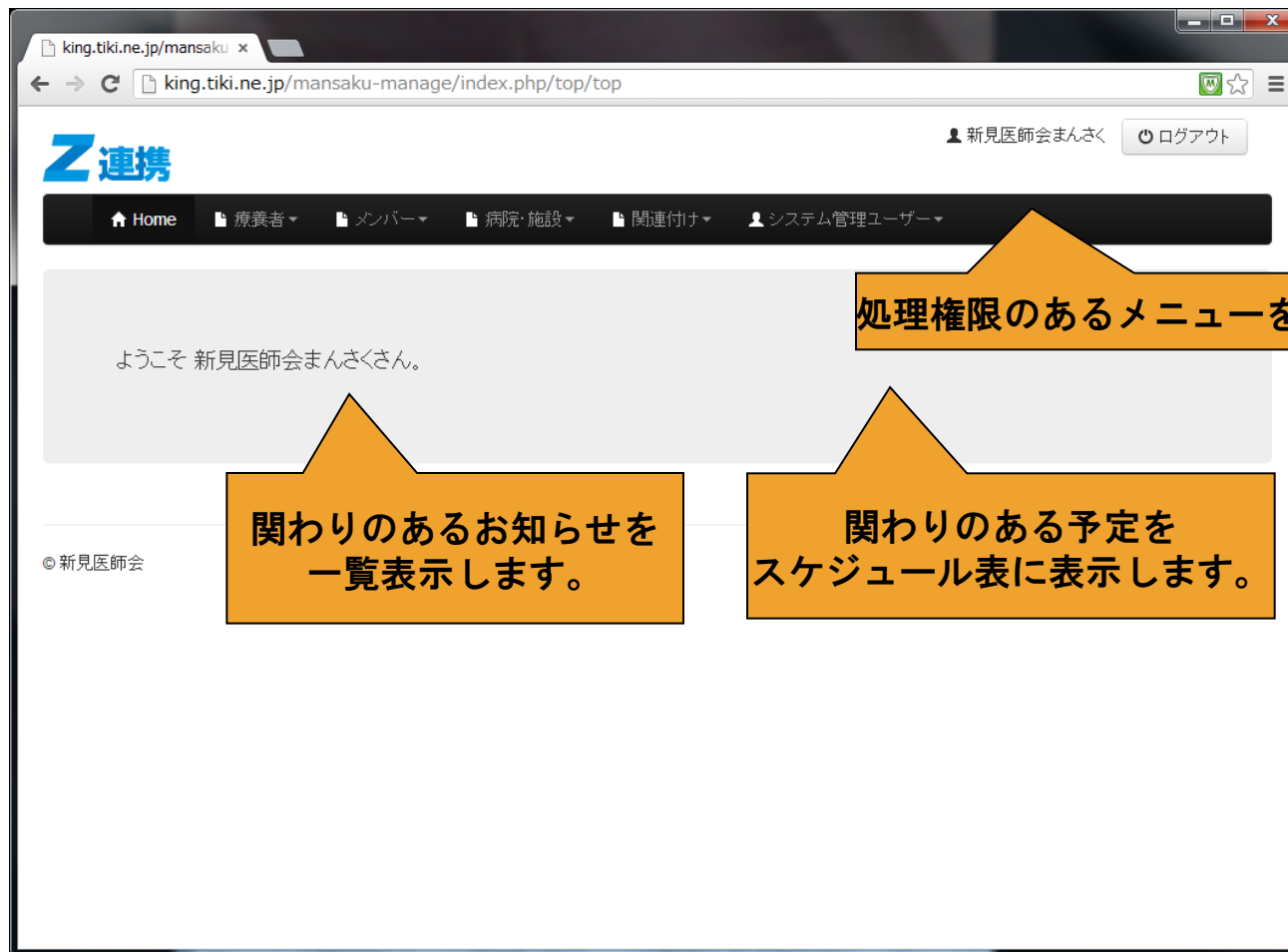
ログインされていません

ユーザーコード

パスワード

© 新見医師会

(Z連携)マイページ:ログイン後のHOME画面



(Z連携)療養者を検索して情報共有書へ

療養者検索

データID 公開/非公開

キーワード スペース区切りで複数
氏名を検索します

[+ 新規登録](#)

データID	登録日	氏名	詳細	削除
ID:2 公開	2013/01/09	新見 太郎	詳細	削除
ID:1 公開	2013/01/08	Tiki	詳細	削除

療養者

氏名 新見 太郎

[基本情報](#)
[担当者](#)
[情報共有書一覧](#)

管理情報	
公開/非公開	公開
登録日	2013/01/09

基本情報	
患者ID	002
氏名	新見 太郎
フリガナ	ニイミ タロウ
電話番号	0000-111-2222
誕生年(和暦)	0年
誕生年(和暦)	昭和 7年
誕生月	12月
誕生日	31日
性別	男性
郵便番号	〒718 - 13
住所	岡山県新見市正田

情報共有書の登録/更新・閲覧へ

(Z連携)情報共有書の登録/更新・閲覧

The screenshot shows a web browser window with the URL `king.tiki.ne.jp/mansaku-manage/index.php/daily_report/daily_report_search/index`. The page title is "Z連携" (Z Collaboration). The user is logged in as "新見医師会まんさく" (Shinmi Ikashikai Mansaku) and can click "ログアウト" (Logout).

The main navigation bar includes links: Home, 療養者 (Patients), メンバー (Members), 病院・施設 (Hospitals/Facilities), 関連付け (Associations), and システム管理ユーザー (System Management Users).

情報共有書検索 (Shared Information Document Search)

氏名: 新見 太郎 (Name: Shinmi Taro)

Buttons: + 新規登録 (New Registration), 基本情報 (Basic Information), 担当者 (Responsible Person), 情報共有書 (Shared Information Document), 情報共有書一覧 (List of Shared Information Documents)

**情報共有書の新規登録
Excelファイルのアップロードも可能**

データID ▲ ▼	登録日 ▲ ▼	
ID: 5 公開	2013/01/11	詳細
ID: 4 非公開	2013/01/09	詳細
ID: 3 公開	2013/01/09	詳細
ID: 2 公開	2013/01/08	詳細

前へ 1 次へ

**情報共有書の更新／削除は詳細から
Excelファイルのアップロードも可能**

© 新見医師会

(Z連携) EXCELファイルのアップロード

king.tiki.ne.jp/mansaku x

king.tiki.ne.jp/mansaku-manage/index.php/daily_report/daily_report_register

新見医師会まんさく ログアウト

Home 療養者 メンバー 病院・施設 関連付け システム管理ユーザー

情報共有書登録

氏名
新見 太郎

基本情報
担当者
情報共有書
情報共有書一覧

必要事項を入力し、画面下の確認ボタンを押してください。入力内容の確認画面に進みます。

管理情報	
公開/非公開	☐ 非公開 非公開にチェックした場合は公開されません
登録日 必須	2013/01/11 yyyy/mm/dd形式で入力してください。

Excelアップロード	
ファイル	ファイルを選択 選択されていません

基本情報	
備考	

Excelファイルを選択すると内容が画面に反映されます。
確認後、保存するとデータが記録されます。

(Z連携) EXCELファイルのアップロード



Excelファイルダウンロードボタンをクリックすると
情報共有書 (Excelファイル) が開きます。

Z連携（仮）の特徴

- × 1月20日現在システム完成していない。
- × Z連携（仮）ソフトは訪問看護師や介護職員
および地域連携室職員、病院看護師が主に記入する。必要に応じて医師が対応する。
- × アンドロイド、iPatでも原則使用できる。
- × 安価運用出来るように検討。